

中山間地域・スポーツ・文化振興関係主要事業について

令和7年5月12日
〔地域政策局
環境県民局
商工労働局
農林水産局
土木建築局〕

1 個性豊かで多様な特性を生かした中山間地域の実現及び持続可能な生活交通体系の構築

【地域政策局】【商工労働局】【農林水産局】【土木建築局】

- ・ ひろしま里山・人材力加速事業（地域政策局）・・・1
- ・ 集落対策推進事業（地域政策局）・・・2
- ・ デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業（地域政策局）・・・3
- ・ 中山間地域活性化推進費（地域政策局）・・・4
- ・ 広島県地域公共交通ビジョン推進事業（地域政策局）・・・5
- ・ 地域公共交通維持確保事業（地域政策局）・・・6
- ・ 広島型 MaaS 推進事業（地域政策局）・・・7
- ・ ローカル鉄道維持・確保事業（地域政策局）・・・8
- ・ 企業立地促進対策事業（商工労働局）・・・9
- ・ 経営力向上支援事業（農林水産局）・・・10
- ・ 鳥獣害に強い集落等育成推進事業（農林水産局）・・・11
- ・ コンパクト＋ネットワーク型のまちづくりを支える社会資本整備の推進
（土木建築局）・・・12
- ・ ゆとりと潤いのある都市空間の創出（土木建築局）・・・13

2 スポーツ・文化の振興を通じた県内外での交流の促進

【地域政策局】【環境県民局】

- ・ アーバンスポーツ大会開催支援事業（地域政策局）・・・14
- ・ スポーツに親しむ環境創出事業（地域政策局）・・・15
- ・ スポーツを活用した地域活性化推進事業（地域政策局）・・・16
- ・ みらいアスリートチャレンジ応援事業（地域政策局）・・・17
- ・ 地域文化拠点強化事業（環境県民局）・・・18

ひろしま里山・人材力加速事業【一部新規】

1 ねらい

中山間地域の将来を担うリーダーを発掘、育成するとともに、その活動が、将来にわたって主体的かつ継続的に展開されるよう、活動の支援やつながりづくりの後押しを通じて、多様な主体が連携、協働して支え合える地域づくりを進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
新たな人材の育成・機運醸成	○リーダー育成塾の開講 ・地域づくりのノウハウを学ぶ「ひろしま《ひと・夢》未来塾」の開講（第11期） ○幅広い活動実践に向けた機運醸成 ・里山資源を生かした取組の好事例の表彰を行う「ひろしま里山グッドアワード」の実施	15,068
チーム500を活用した活動の活性化	○中山間地域の活動実践者のプラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」の運営 ・登録者の地域づくり活動情報の発信 ・実践者間の交流促進 ・地域内外の人材をつなげるワークショップの開催、ウェブサイトの再構築 ○新たな活動支援のための環境整備 ・産学金官で構成する「さとやま未来円卓会議」による助言 ・自立的な活動実践に向けたクラウドファンディング活用支援 等 ○相談窓口「地域づくりサポートデスク」の運営	23,065
つながりづくり活動支援【新規】	○コミュニティ活動の強化や、地域外とのつながりづくりを目的に、地域づくり活動実践者が住民自治組織等と連携して行う取組を支援 [補助率 2/3 限度額 1,000 千円] ○関係人口創出に向けた、都市と中山間のつながりづくりを行う市町を支援 [補助率 1/2 限度額 1,000 千円]	42,500

3 令和7年度予算額

80,633千円（一部国庫）

集落対策推進事業

1 ねらい

急速な人口減少と高齢化の進む中山間地域において、住民が安心して暮らし続けていくための集落対策を、住民、住民自治組織、行政等の関係者が一体となって推進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
中間支援人材の派遣・育成等	○地域住民の話合い、計画づくりや生活サービス確保に向けた取組について伴走支援する中間支援人材の派遣等 ○地域住民をサポートし、合意形成に導いていく中間支援人材の育成を図るための研修の実施 ○市町と連携して実施する集落対策の取組について、評価・助言を行う外部有識者による体制の整備	20,000
市町等の取組に対する支援	○地域の将来を見据えた課題解決に向けて、市町や住民自治組織が行う取組に対する支援	15,000

3 令和7年度予算額

35,000千円（単県）

デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業

1 ねらい

中山間地域が抱える生活に身近な課題について、デジタル技術を活用して解決するための新たなサービスを導入しようとする市町を取組を支援し、中山間地域に住む県民が安心して暮らすことができる生活環境づくりを進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
実装への 取組支援、 横展開・共同実 施の仕組みの 検討	○デジタル技術を活用したサービスを通じて中山間地域における身近な生活課題の解決を図る市町に対し、課題分析や成果測定指標の設定等に係る伴走支援を行う。 【実施内容】 ・課題設定や課題解決のためのデジタル技術の選定支援 ・実装化に係る技術的助言 ・市町課題のセグメント化・共有化による取組の掘起し 等	20,000
	○市町間の横展開・共同実施に向けた生活課題解決モデルの仕組みを検討する。 【実施内容】 ・先行事例の精査 ・複数市町共通課題の洗い出し ・共通課題に対応するソリューションの構想策定 等	
	○デジタル技術を活用したサービスの実装化に取り組む市町に対し、実装化に係る経費の一部を補助する。 【対象分野】 生活交通、農地保全、医療・福祉、防災・減災、移住・定住など 【対象市町】 課題解決に取り組む中山間地域を有する市町 (市町による共同実施も可) 【補助率等】 1/2	40,000

3 令和7年度予算額

60,000千円（一部国庫）

中山間地域活性化推進費

1 ねらい

令和２年度に策定した「第Ⅱ期広島県中山間地域振興計画」が令和７年度末に終期を迎えることから、県民、市町、県が密接に連携しながら、総力を結集して総合的な取組を進めていくため、次期中山間地域振興計画を策定する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
次期計画の策定	○これまでの取組の振り返りや、社会情勢の変化や将来展望、令和６年度に策定した集落対策を踏まえ、次期中山間地域振興計画を策定する。 (計画期間：令和８年度～令和１２年度) ○策定に当たっては、関係市町の長とともに構成する「中山間地域振興協議会」において議論を進める。 《参考》 策定に向けた調査及び検討に当たっては、令和６年度に先行実施した、次の住民意識調査の結果も活用する。 ・内 容：中山間地域での暮らし、都市部住民の中山間地域との関わり等の意識について ・調査期間：令和６年１１月～令和７年２月 ・標 本 数：中山間地域 ３,５００、都市部 １,５００	５, ０ ４ ２

3 令和７年度予算額

５, ０ ４ ２千円 (単県)

広島県地域公共交通ビジョン推進事業【一部新規】

1 ねらい

県全域を対象とした地域公共交通政策のマスタープランである「広島県地域公共交通ビジョン」の目指す姿の実現に向けて、ビジョン施策の基盤となるデータ整備や人材育成を進めるとともに、市町や事業者と一体となった利用促進策にも取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
モビリティデータ 連携基盤	○データ活用に向けたダッシュボードの機能強化 ・交通データ、人流データ、行政データの集積及び可視化 ・上記データの交通政策への活用 ○市町等の担当者を対象としたデータ連携基盤研修会の開催	84,750
交通人材の育成	○市町等の担当者を対象とした交通計画策定研修会の開催	7,000
利用促進策の検討 【一部新規】	○エリア分科会の運営 ・市町、交通事業者、学識者によるエリア分科会の運営 ○利用促進策等の検討、実施【新規】 ・エリア分科会での議論を踏まえた利用促進策等の検討、実施	21,495
広島県地域公共交通協議会運営費	○協議会の運営 ・県民代表、交通事業者、行政による法定協議会の運営 ○公共交通ビジョンのPDCA ・住民アンケートの実施 ・評価指標における数値目標の達成状況を把握・評価	5,000

3 令和7年度予算額

118,245千円（一部国庫）

地域公共交通維持確保事業【一部新規】

1 ねらい

地域の幹線的・広域的なバス路線、日常生活を支える市町等運行路線、県として維持すべき航路等の運行経費等に対する補助を実施するとともに、喫緊の課題となっている運転士不足対策などに取り組むことを通じて、地域の暮らしや経済活動を支える地域公共交通を将来にわたって安定的に維持・確保する。

2 事業の概要

(単位:千円)

区 分	内 容	予算額		
生活交通確保 対策事業 【一部新規】	○バス運行対策費補助事業 広域的・幹線的な事業者バス路線に対する運航経費等の補助	4 5 0 , 1 9 8		
	区分		内容	補助率
	地域間幹線系統 確保維持費		補助対象費用と収益の差額 (欠損額)の補助	国 1/2 県 1/2
	地域間幹線系統 確保維持費 [車両 減価償却費等分]		新車で購入される補助対象車 両の減価償却費及び金融費用 の補助	国 1/2 県 1/2
	広域生活交通路 線確保維持費		補助対象費用と収益の差額 (欠損額)の補助	県 1/2 市町 1/2
	○事業者路線再編調査支援 各市町が行う路線再編のための調査費用の補助 ＜補助率：県 1/2 (上限 1,000 千円) 市町 1/2＞			
	○路線再編調査結果を踏まえた運行形態転換支援【新規】 各市町が行う運行形態転換のための経費の補助 ＜補助率：県 1/2 (上限 2,000 千円) 市町 1/2＞			
市町生活交通 支援事業	○日常生活圏に必要な生活交通を維持確保するため、市町が 運行するバス路線等に対する運行経費を補助 ＜補助額＞年間走行キロ×補助単価×補助率 ＜補助率＞全部過疎 1/3、一部過疎 1/4、非過疎 1/6	1 3 1 , 2 7 5		
離島交通対策 事業	○離島から本土への唯一航路の運航欠損額について国補助制度を 補完し、離島航路所在市町に対して補助 ＜補助対象＞7 航路 ＜補助率＞国：標準収支差に対する補助 (国が算定) 収支差見込額から標準収支差を除いた額 (県 1/2、市町 1/2)	1 1 8 , 7 0 9		
生活航路維持 確保対策事業 【一部新規】	○離島や架橋で結ばれた地域の経済活動を支える航路について、 欠損額に応じて関係市町が負担する額の一部を補助 (航路の 実態調査や実証実験についても実施) ＜補助対象額＞算定式に基づき算出 ※補助対象費用に減価償却費を算入等【新規】 ＜補助率＞県 1/2、市町 1/2	1 4 9 , 8 1 1		
交通事業者の 経営力強化事業 【一部新規】	○交通事業者が行う、今後の持続可能な公共交通の実現に資する 投資に係る経費の一部を支援 ＜補助対象＞バス、旅客船、タクシー ＜補助対象経費＞環境対策 (環境対応型車両の購入、船舶の 省エネ対策等)、デジタル化対策、人材確保に向けた職場環 境整備 (女性用トイレ・更衣室設置等) ＜補助率＞ 車両購入：対象経費の 9/10 (補助上限：バス 500 万円、乗合タクシー200 万円、中山間地域のタクシー100 万円)、 その他：対象経費の 2/3 ○バス運転士等の確保に向けた支援【新規】 ○自動運転バス導入に向けたモデルケースの作成【新規】	5 2 9 , 2 4 2		
LRT システム 整備事業	○「広島県地域公共交通ビジョン」に掲げる交通 G X とバリア フリー対策を進めるため、環境負荷の少ない低床式路面電車の 導入に必要な費用の一部を補助 ＜負担割合：国 1/3、県 1/12、市町 1/12、事業者 1/2＞	5 0 , 4 1 7		

3 令和 7 年度予算額

1, 4 2 9, 6 5 2 千円（一部国庫）

広島型 MaaS 推進事業

1 ねらい

交通事業者・利用者・受益者（商業施設等）が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す「広島型 MaaS」を県内全域に展開するとともに、新たな移動サービスの調査を行うことによって、地域公共交通の利便性と持続可能性の向上を図る。

【MaaS】出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに一つのアプリで提供するなど、移動を手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念

【広島型 MaaS】交通手段の統合にとどまらず、地域（住民）が主体となり、交通事業者、商業施設等の交通受益者と連携し、定額制の導入や生活サービスの統合などを行った新たな交通サービス

2 事業の概要

（単位：千円）

区 分	内 容	予算額
広島型 MaaS の推進	○交通事業者、利用者、受益者が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す取組を実施する市町へ支援を行う。 【補助要件】 ・生活サービスとの統合を行うこと ・社会実装を目指すものであること ・地域公共交通計画に位置付けること など 【補助上限】 5,000 千円/1 市町（補助率：10/10）	21,200
新たな移動サービスの調査	○交通空白地域における交通の利便性と持続可能性を高める新たな移動サービスについて、社会実装に向けた実証運行を行う。 【実施内容】 デジタル技術を活用したデマンド交通や自家用有償旅客運送（いわゆる公共ライドシェア）など、地域が主体となった持続可能な移動手段の構築〈実施予定地域〉 ・呉市下蒲刈町 ・東広島市福富町	25,000

3 令和7年度予算額

46,200 千円（一部国庫）

ローカル鉄道維持・確保事業

1 ねらい

「芸備線再構築協議会」において、沿線地域のまちづくり、観光振興の観点も含めた調査や議論を行い、持続可能で利便性の高い最適な地域公共交通を実現する。

また、中山間地域の魅力向上を図るため、鉄道網を地域資源として活用し、中山間地域ならではの地域交流の拡大や地域の利便性向上に取り組む市町・沿線協議会等を支援する。

2 事業の概要

- ・「芸備線再構築協議会」で必要となる費用の一部を負担する。
- ・市町・沿線協議会等が行う鉄道網を活用した地域交流の拡大等の取組に要する経費を支援する。

(単位：千円)

区 分		内 容	予算額
芸備線	芸備線再構築協議会	○特定区間（備後庄原～備中神代間）の交通手段再構築について協議 ・芸備線再構築協議会及び幹事会の開催に係る経費 【全体運営費】 2,500 千円 【負担割合】 国 1/2、JR1/4、沿線自治体（2 県 2 市）1/4 ※再構築協議会の議論の状況に応じて、令和 7 年度以降に実施する実証事業等の補正予算への計上を検討 ※三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会（任意協議会）に参画し、再構築協議会とも連携	1 5 7
	芸備線対策協議会等	○鉄道網を地域資源として活用した、利用者や地域交流の拡大等の取組への支援 ・鉄道を活用した広域観光の促進 ・鉄道路線・駅舎を活用したイベントによる地域の魅力発信 ・鉄道を核とした地域交通の利便性向上	1 0, 0 0 0
福塩線	福塩線対策協議会等		1 0, 0 0 0

3 令和 7 年度予算額

2 0, 1 5 7 千円（単県）

企業立地促進対策事業（一部）

1 ねらい

中山間地域へ進出する場合の要件の緩和、助成率のかさ上げのほか、市町が中山間地域で雇用奨励金制度を拡充した場合の市町への支援など、中山間地域への企業誘致を強化し、中山間地域の活性化を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
立地企業等への助成	○ 設備投資への助成制度 ・ 基盤産業を幅広く支援するための助成 - 中山間地域は雇用要件を緩和 - 新規雇用常用労働者5人以上 →中山間地域は雇用維持 ○ 「人」と「機能」に着目した助成制度 ・ 本社機能を広島県内に移転・新設した企業に対し、代表者、社員とその家族に係る転居費用や初期コストへの助成 - 中山間地域は初期コストに対する助成率をかさ上げ - 助成率：1／2→中山間地域は2／3 ○ 市町が中山間地域で雇用奨励金制度を拡充した場合に、支援額の一部を補助（市町補助） ○ 民間産業団地に関する助成制度 ・ 民間事業者が産業団地を造成する場合に分譲用地を除く公共施設の工事整備費に対して市町と県で助成。 →市町1：県1（造成区域内に中山間地域を含む場合は、市町1：県2）	276,803

3 令和7年度予算額

276,803千円（単県）

経営力向上支援事業

1 ねらい

経営力の高い担い手が生産の大部分を占める力強い生産構造への転換を目指し、経営発展意欲が高い担い手に対し、企業経営への転換に向けた支援に取り組む。

2 事業の概要

(単位:千円)

内 容		実施 主体	予算額
ひ ろ し ま 農 業 経 営 者 学 校 の 運 営	○経営者意識の醸成と経営スキルの向上 ・経営ビジョンの策定や経営の発展段階に応じた経営・雇用 管理の知識を習得する講座を実施	県	22,573
	○企業経営を実践できるスキルの習得と農場長の人材育成 ・企業が実践しているマネジメント手法を学ぶ研修を実施		6,569
農 業 経 営 ・ 就 農 サ ポ ー ト 推 進 事 業 の 実 施	○経営体の個別課題の解決に向けた専門家等の派遣 ・経営体が抱える法人化や労務管理等の経営課題の解決に向 け専門家を派遣		24,022
企 業 経 営 に 向 け た 支 援	○企業経営発展チーム型支援による伴走支援 ・人材育成や予算・実績管理等の重点課題に絞り、その仕組 みづくりや効率的な運用に向けた経営コンサルタントの派 遣		18,583
雇 用 経 営 に 向 け た 支 援	○雇用経営発展チーム型支援による伴走支援 ・雇用就農者の定着を促すため、雇用を導入し規模拡大を行 う経営体への経営計画の見直しと目標達成に向けた経営コ ンサルタントの派遣		8,900
経 営 デ ー タ の 一 元 管 理	○電子カルテシステムの運用 ・経営体への効果的な支援内容の決定等のため経営課題の見 える化等を可能にする電子カルテシステムの運用・改善		1,015
合 計			81,662

3 令和7年度予算額

81,662千円(一部国庫)

鳥獣害に強い集落等育成推進事業

1 ねらい

環境改善、侵入防止、加害獣の捕獲による総合的な鳥獣被害防止対策に取り組む集落等の育成に向けて、高度な技術力を持つ県域での組織体制の構築や、侵入防止柵などの被害防止に向けた取組に対する支援等を推進することにより、鳥獣による農水産業被害の軽減を図る。

2 事業の概要

(単位:千円)

内 容		実施 主体	予算額
鳥 獣 害 に 強 い 市 町 の 体 制 構 築 支 援	○県域での市町支援組織（中間支援組織：通称 tegos（テゴス））の運営支援 ○被害の把握と鳥獣被害対策プログラムに基づく市町の取組支援 ○捕獲従事者の技能向上支援 ○捕獲個体のジビエ利活用支援	県	31,406
鳥 獣 被 害 防 止 対 策 の 実 施 支 援	○推進事業 ・箱わな設置、緩衝帯設置、意識啓発研修会、捕獲活動等 【補助率】 10/10、1/2 以内	市町 協議会	185,742
	○整備事業 ・侵入防止柵設置、焼却施設、食肉利用等施設 【補助率】 定額、1/2 以内等	市町、市 町協議会 等	181,578
広域的な被害防止対 策 の 実 施	○市町の要請に基づく広域的な捕獲やシカ被害地域での集中捕獲の実施 ○地域連携によるカワウ一斉対策の実施	県	76,825
合 計			475,551

3 令和7年度予算額

475,551千円（一部国庫）

コンパクト+ネットワーク型のまちづくりを支える 社会資本整備の推進

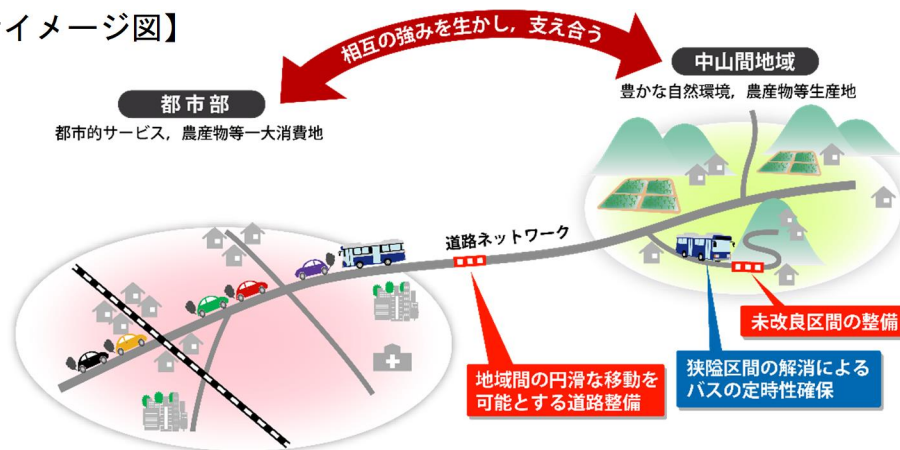
1 ねらい

「広島県中山間地域振興条例」に掲げる豊かで持続可能な中山間地域の実現を目指し、地域の自立を支える生活交通の確保・地域連携や、中心市と周辺地域の機能連携を促進することにより、地域社会の活性化を図る。

2 事業の概要

- 安心して快適に暮らせる持続性の高い、コンパクト+ネットワーク型のまちづくりを支える道路整備を推進する。
- 中山間地域・島嶼部等において、魅力ある地域づくりや日常生活を支える交通基盤となる道路の整備を推進する。

【整備イメージ図】



3 令和7年度予算額

(単位: 千円)

区 分	主 な 事 業 箇 所	予 算 額
中山間地域・島嶼部など地域を支える交通基盤の確保	(国) 314 号 (東城バイパス)	1 1 1, 0 0 0
	(国) 375 号 (引字根)	2 6 2, 0 0 0
	(国) 433 号 (豊平バイパス)	4 2 2, 0 0 0
	(主) 千代田八千代線 (畑)	2 8 3, 0 0 0
	(主) 吉舎油木線 (長者原)	9 4, 0 0 0
	(一) 大田木ノ江線 (古本～天満)	2 0, 0 0 0
	(一) 三次江津線 (三次町～栗屋町)	4 5 6, 0 0 0
	(都) 上野公園線 (東本町)	1 0 5, 0 8 0

ゆとりと潤いのある都市空間の創出

1 ねらい

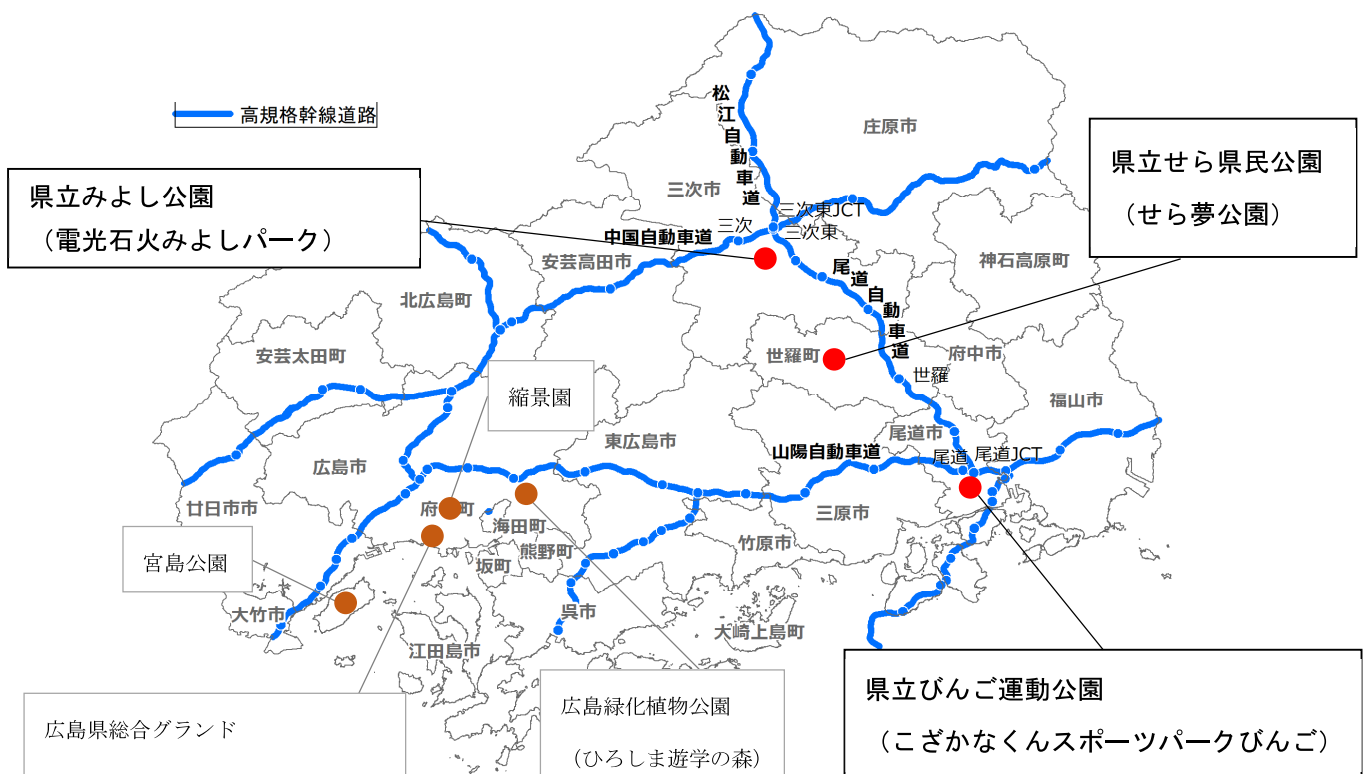
公園・緑地等のオープンスペースの充実により、ゆとりと潤いのある都市空間の創出を図り、人を惹きつける活力のあるまちづくりを推進する。

2 事業の概要

県立の都市公園（せら県民公園、びんご運動公園、みよし公園）において、都市公園の新たな価値観や利用者のニーズの変化に対応するなど、魅力的で持続可能な公園の実現を図るため、令和4年3月に策定した「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえた施設の更新等を推進する。

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
公園事業	・利用者ニーズを踏まえた施設更新やインフラ老朽化対策（陸上競技場電光掲示板、遊戯施設の更新など） ・多様性への取組に対応するためのバリアフリー化対策 ・民間活力導入（Park-PFI 制度の活用）による特定公園施設の整備 など	606,144



広島県立都市公園位置図

3 令和7年度予算額

606,144千円（一部国庫）

アーバンスポーツ大会開催支援事業【新規】

1 ねらい

アーバンスポーツは、若者を中心に高い集客力があり、スポーツの枠を超え、観光、地域経済の活性化にもつながるなど成長が期待できることから、広島の新しいブランド価値を生み出す重要な取組として、アーバンスポーツ大会の開催を支援する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
大会開催支援	アーバンスポーツ大会(アーバンフューチャーズ広島) への大会補助 【開催時期】 令和7年4月18日～20日 【開催場所】 ひろしまゲートパークプラザ (旧広島市民球場跡地)	30,000

3 令和7年度予算額

30,000千円(単県)

スポーツに親しむ環境創出事業

1 ねらい

県民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む基盤として、誰もが日常的にスポーツに親しむ機会を創出する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
スポーツを通じた「遊び 学び 育つひろしまっ子！」育成事業	○幼稚園教諭や保育士等への運動遊び研修の充実 運動遊びを通した「5つの力」を育む教育・保育を実践しようとする幼稚園教諭や保育士等を育成するため、研修を実施 〔対象者〕県内の幼稚園、保育所、認定こども園（約1,000所）の幼稚園教諭や保育士等	6, 3 2 2
身近な公共空間を活用した運動習慣化促進事業	○身近な公共空間等を活用した運動習慣化の促進 働く世代や子育て世代に対し、行動科学の専門家との検討を踏まえ、市町、民間事業者等と連携して「気軽に楽しく参加しやすい」運動・スポーツプログラムを提供することで、運動習慣化への検証を実施 〔対象者〕働く世代、子育て世代等	1 4, 5 7 8

3 令和7年度予算額

20, 900千円（一部国庫）

スポーツを活用した地域活性化推進事業

1 ねらい

スポーツを核とした豊かな地域づくりに向け、スポーツを活用した地域活性化に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
県内各地域の 取組支援	○県内市町の「わがまち●スポーツ」への支援 ・アドバイザーボードによるノウハウ提供や人脈紹介などの人的支援 ・スポーツを活用した地域活性化に係るスタート時の取組費用の一部に対する財政支援 《概要》 上 限 額：1市町あたり 5,000 千円 対象事業：スポーツを活用した地域活性化に資する事業（ソフト事業及びソフト事業に付随するハード事業） 補 助 率：1/2 ○「わがまち●スポーツ」の成果継続・定着への支援 ・スポーツを活用した地域活性化の取組成果の継続・定着に向けての推進体制強化への支援 《概要》 上 限 額：1市町あたり 5,000 千円 対象事業：スポーツコミッション設立等の推進体制強化に資する事業（ソフト事業） 補 助 率：1/2	23,790
県内スポーツの 応援環境の充実	○地域のスポーツ資源である様々なトップスポーツチームを最大限活用した、県民の関心を高めるためのプロジェクトの展開 ・県内スポーツチームと連携したイベント等の実施 ・県内スポーツチーム連携強化のための合同研修会の実施 ・県内スポーツチームと連携したSNS等による情報発信	22,566
スポーツアクティベーションひろしま（SAH）の組織運営	○スポーツを活用した地域活性化の推進に向けた、スポーツアクティベーションひろしまの運営	25,806

【わがまち~~●~~スポーツ】

地域のスポーツ資源を活用して、それぞれが目指す地域の活性化を図る取組

【スポーツアクティベーションひろしま】

スポーツを活用した豊かな地域づくりに向け、地域のスポーツ資源を活用し、スポーツ関係団体との連携を図るとともに、ノウハウ等を十分に提供し、戦略的に進める観点から令和2年4月に広島県スポーツ推進課内に設置した広島版のスポーツコミッション

3 令和7年度予算額

72,162千円（単県）

みらいアスリートチャレンジ応援事業

1 ねらい

スポーツを通じて子供たちが夢や希望に挑戦でき、自身の適性や志向にあったスポーツの楽しみ方を発見、選択し、自身の目標に挑戦できている状態を目指すため、小中高の各段階での取組をつなぎ、子供たち一人一人の資質や志向に応じた挑戦への支援に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
個々の能力に寄り添った運動機会の提供 (小学生(低学年))	「気軽に楽しく、個々の能力に寄り添った運動機会」を提供することで、「運動好きになるきっかけ」をつくる。 〔対象〕県内の小学生(低学年)、地域の指導者等 〔内容〕運動をこれから始める子供に、スポーツの入り口として、体を動かす楽しさと達成感を実感させることのできる指導者の育成などを図る	9, 4 2 3
様々なスポーツに出会う機会の提供 (小学生(高学年))	様々な競技の体験機会と併せ、「子供たちの潜在能力を発見する機会」を提供することで、「好きなスポーツと出会うきっかけ」をつくる。 〔対象〕県内の小学生(高学年) 〔内容〕精密測定器具を用いたスポーツ能力発見会を通じ、個々の特徴に応じたスポーツを提案	5, 9 6 9
ひろしまスポーツアカデミー (中学生)	能力の高い選手を特化種目競技(ローイング、ホッケー、カヌー、ボウリング、レスリング、フェンシング、マルチスポーツ)で選考し、将来国際舞台で活躍するトップアスリートの育成を目指す。 〔対象〕県内の中学生 〔内容〕競技拠点(地域)で継続した質の高い育成プログラムを実施するとともに、アスリートにとって必要な共通プログラム(身体能力開発プログラム等)を提供	1 4, 4 6 6
競技力向上拠点校(高校生)	競技力向上の拠点となる高等学校を指定し、優秀な選手が活躍できる場を確保することで、全国大会等で活躍できる選手の継続的な育成を図る。 〔対象〕県内の高校生 〔内容〕当該競技の運動部活動の強化を支援(トップコーチ派遣、強化合宿等)	2 7, 0 0 0

3 令和7年度予算額

5 6, 8 5 8 千円(単県)

地域文化拠点強化事業

1 ねらい

広島県公立文化施設ネットワークを活用し文化資源や取組事例の共有等を進めるとともに、新たに若者や子育て世代等の幅広い層が身近に文化芸術に親しめるよう、若い世代の興味やニーズに応える幅広いジャンルの掘り起こしなど、文化芸術の魅力発信の強化に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
広島県公立文化施設ネットワーク	○ 各市町の文化資源や取組事例等の共有を図るとともに、県外の専門家を招いた勉強会の開催等を通じて、各市町における文化芸術事業の企画・運営能力の向上を支援	5,916
文化芸術の魅力発信の強化 【新規】	○ 身近に文化芸術に親しめる機会の拡充に向けて、若い世代の興味やニーズに応える幅広いジャンルの掘り起こしを行うとともに、より効果的な情報発信の手法等を検討・試行	4,820

3 令和7年度予算額

10,736 千円（一部国庫）